

広報あさかわ

2017 [平成29年]

9

No.574



あさかわの夏

目次 contents

- P2—浅川の花火
- P6—まちのわだい・できごと
P6—夏祭り開催
P7—その他のわだい・できごと
- P11—米寿祝い・出生祝い
- P12—保健センターだより

- P16—各種お知らせ
P16—全量全袋検査のお知らせ
P18—その他のお知らせ
- P23—9月の主な行事
- P24—町民リレー





- ①寺煙火打ち上げ
- ②神仏混合慰靈祭
- ③打ち上げ現場に並ぶ二尺玉の筒
- ④消防団による城山放水
- ⑤大からくりを担ぎ、
町を練り歩く両町青年会
- ⑥伝統を受け継ぐ両町青年会
- ⑦花火師による打ち上げ準備
- ⑧大からくりの準備
- ⑨現場に設置される大からくり



平成二十九年度慰靈花火

いさよひのせみおれ

十六夜 蟬折月待の祈り

月待の祈り



県内最古の歴史を持つ「浅川の花火」が、8月16日(水)に荒町青年会（石塚圭一会長）、本町青年会（八木沼成晃会長）の主催により打ち上げられました。当団は、打ち上げ開始時間から雨が降り続き、花火日和とはなりませんでしたが、無事に約3,300発の花火が空に打ち上りました。

開始時間に、須藤町長自らの手で花火に火がつけられ、「浅川の花火」が始まりました。「浅川の滝」、「大からくり」に始まり、大小様々な色とりどりの花火が打ち上げられました。中盤には特別協賛企画の「こどうエナジー」が打ち上げられ、終盤には、今年も東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福を祈り、被災地との思いをひとつにし、関係者と来場者全員で黙とうを捧げた後、浅川の慰靈花火「十六夜の蝉折月待の祈り」が打ち上げられ、夏の夜空に祈りを届けました。

浅川の花火は、石川警察署や町消防団をはじめ、関係団体やボランティア団体、その他多くの皆さまのご協力、ご協賛のもとに打ち上げられました。皆様のご協力に感謝申し上げます。



満ち欠けを
勢至豪薩のみこころと
友といし因縁の宴



須藤町長による点火式



幼稚園なつまつり



保育所夕涼み会



保育所夕涼み会



デイサービス夏祭り



さざそう夏祭り



浅川盆踊り大会



ご協力ありがとうございました

8月16日に行われた「浅川の花火」打ち上げ終了後、雨が降っている中、自主的にゴミ拾いをしてくださった方々がいらっしゃいました。

ありがとうございました。



山白石豊年盆踊り大会

また、恒例の盆踊り大会が浅川小学校、山白石多目的研修センターを会場に、今年も行われ、大勢の人々が訪れました。

保育所での夕涼み会を始め、幼稚園、地域福祉センター、特別養護老人ホームさきそうなどで、夏祭りが開催されました。会場には、子どもから大人まで大勢の人々が訪れました。中には色鮮やかな浴衣で来る人もおり、会場を華やかに盛り上げました。会場では手作りのアトラクションや催し物、出店などもあり、来場された方々はとても楽しんでいたようでした。

始まり、幼稚園、地域福祉センター、特別養護老人ホームさきそうなどで、夏祭りが開催されました。会場には、子どもから大人まで大勢の人々が訪れました。中には色鮮やかな浴衣で来る人もおり、会場を華やかに盛り上げました。会場では手作りのアトラクションや催し物、出店などもあり、来場された方々はとても楽しんでいたようでした。



～中学生交流事業が行われました～



野田村って どんなところ?

野田村は岩手県北部に位置し、太平洋に面した自然豊かな村です。ホタテやワカメなどの三陸の海の幸や海水を数日間煮詰めて作る「のだ塩」が特産品です。

最終日は中央公民館にて魔除け花火制作体験をした後、解散式が行われ、参加者一人ひとりが交流会の感想について発表しました。短い間の訪問でしたが、双方の生徒たちにとつて互いの文化の違いを学び、同じ東北人としての絆を強くした交流会となりました。

浅川中学校1年生59名が、7月13日(木)と14日(金)に町と交流の深い岩手県野田村を訪れ、村民の皆さんと交流を深めました。野田村を訪れた生徒は、野田村の皆様のご協力のもと、ホタテ釣りや漁船への乗船、漁場から水揚げしたホタテを出荷前に一時保管する畜養施設の見学などをさせていただきました。

また、櫻庭石材跡地より、東日本大震災の津波被害があつた場所を目の当たりにし、震災後6年が経過した今、改めて津波の恐ろしさ、防災意識の大切さを学びました。野田村ならではの貴重な体験もでき、参加した生徒にとつてとても良い経験となりました。

浅川中学校1年生59名が、7月13日(木)と14日(金)に町と交流の深い岩手県野田村を訪れ、村民の皆さんと交流を深めました。

ようこそ浅川町へ

7月31日(月)から8月2日(水)にかけて、今度は野田中学校の生徒11名が町を訪れ、浅川中学校生14名と交流をしました。

野田中の生徒は、歓迎式の後、吉田富三記念館の見学をしたり、歴史民俗資料館に移動し「浅川の花火」について学習し理解を深めたり、即身仏や城山公園を見学したりしました。その後、浅川弓道会の皆さんによる弓道を体験し、夕方は両町村の特産品を持ち寄ったバーベキューを行いました。夜は町民グラウンドで打ち上げ花火を観賞し、花火大会の雰囲気を味わいました。





「さつき・野草展」開催



「さつき・野草展」が、6月10日㈯から11日㈰にかけて町中央公民館大ホールにおいて開催され、町盆栽・野草愛好会員をはじめとした町内外の方々の作品155点が展示され、多くの人が訪れました。訪れた人は、綺麗に咲いた色鮮やかな「さつき」や、素晴らしい「野草」の数々に熱心に見入っていました。

「さつき・野草展」は毎年開催されています。来年はぜひ、皆さんも作品を展示してみてはいかがでしょうか。



「町をきれいに」クリーンアップ作戦



「平成29年度浅川町クリーンアップ作戦」が、7月2日㈰に行われ、早朝から道路や河川に捨てられたごみの回収、草刈りなどが行われました。

作戦により発生したごみの回収は、町建設業協力会（圓谷健一会长）、鈴五建設株式会社（鈴木廣社長）、守丸興業株式会社（國井守雄社長）の皆さんに、ボランティアで協力していただきました。

参加された皆さん、協力していただいた皆さん、ありがとうございました。

ごみ排出量

可燃ごみ	1,590 kg
不燃ごみ	160 kg

鳥獣被害対策実施隊員へ委嘱状を交付



任期の2年間、イノシシなどの野生動物による農作物被害を防ぐために活動します。

今回委嘱された隊員は9名で、田正美さん、副隊長・関根正次さんが出席し、須藤町長より委嘱状が手渡されました。

式には隊を代表して、隊長・相田正美さん、副隊長・関根正次さんが出席し、須藤町長より委嘱状が手渡されました。

浅小でがん教育授業



7月12日㈬に吉田富三記念館で、がん教育授業が行われました。

この授業は文部科学省が小学生のがん教育の展開を目指していることから、町出身の吉田富三博士の功績とともに、がんについて知つてもらおうと、浅川小学校5年生49名を対象に行われたものです。

授業では三春町の薬剤師・浜田雅博さんから、がんを予防するためにはバランスの良い食事や運動、早寝早起きをすることなどが大切との話がありました。児童たちは積極的に質問するなど、真剣な表情で授業に臨み、健康について理解を深めしていました。

車に気をつけて! 保育所交通安全教室



浅川町保育所で7月12日(水)に交通安全教室が行われました。

町駐在所員2名と白河警察署から交通機動隊の白バイ隊員に来ていただき、交通安全や白バイについて教えていただきました。子どもたちは横断歩道の渡り方などを真剣に練習したり、憧れの大きな白バイに乗せてもらつたりしていました。



お米を食べて 元気な赤ちゃんを

7月12日(水)に町内の妊婦10名に「安産祈願米」として町内産コシヒカリ5kgが贈呈されました。

式では、須藤町長より「健やか子ども達の成長を願つて町全体で子育てを応援したい」、夢みなみ農業協同組合浅川支店の角田昇支店長より「農家の皆さんのが精魂込めて作った安心安全なお米です。たくさん食べて元気な赤ちゃんを産んでください」とのあいさつがありました。

安産祈願米は低農薬栽培された米を、白山比咩神社で祈祷してもらい、安産祈願のお守りをつけたもので、須藤町長が一人ひとりに手渡しました。

空き家バンク事業 協定締結

7月12日(水)に役場町長室において、町と公益社団法人福島県宅地建物取引業協会との浅川町空き家バンク事業に関する協定締結式を行いました。

この事業は、町における空き家の有効活用を通して、定住人口増加のための誘導・推進を図り、地域の活性化やコミュニティの維持につなげることを目的としたものです。

今回の協定は、公益社団法人福島県宅地建物取引業協会が登録物件の利用交渉を希望する方に對し、指定宅建業者となり、空き家バンク事業への協力をしていただきたくの協定となります。



夏の交通事故防止 街頭活動実施

7月16日(日)から25日(火)に行われた「夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動」に伴う啓発活動が、7月20日(木)に里白石の多満留食堂様のご協力を得て、国道118号を通るドライバーを対象に行われました。

当日は石川警察署、石川地区交通安全協会浅川分会（岡部英雄会長）、町交通安全母の会（人見美智会長）などから総勢約30名が出席し、交通安全ののぼり旗を掲げ、チラシや反射ストラップなどを配布して、事故防止やシートベルト着用を呼びかけました。





「よい子のみなさん 早めの帰宅を!!」

子供たちに早めの帰宅を促す「よい子のみなさん」の放送の録音が、7月19日(水)に役場放送室において行われました。

今回放送を担当したのは里白石小学校6年生の齋藤栞菜（さいとうかんな）さんで、緊張しながらも元気な声で録音することができました。この放送は8月1日から11月30日までの4か月間放送されます。

子ども達が犯罪に巻き込まれないよう、皆さんからも声かけなどをあわせてお願ひします。



駐在所員を激励



石川地区出身警察官父兄会による駐在所員への激励慰問が、8月1日(火)に町駐在所において行われました。

駐在所には、町父兄会の水野静夫さん（本町2区）、小室薰さん（荒町）、石川地区父兄会の我妻良臣会長及び曲山正徳事務局長、小林安雄石川警察署長、市川典久地域交通課長が訪れました。

当日は炎天下の中、特殊な道路清掃作業車を活用しながら、道路の清掃等をしていただきました。

この作業は毎年、安全で快適な道路環境を保持することや、浅川の花火大会前に道路をきれいにすることを目的として行われています。

この作業は毎年、安全で快適な道路環境を保持することや、浅川の花火大会前に道路をきれいにすることを目的として行いました。

「道の日」 道路美化活動



女子野球 全力プレーで健闘



(前列右から3番目が高野さん)

8月5日(土)から7日(月)にかけて、全日本女子軟式野球学生選手権大会（中高生の部）が東京都で開催され、浅川中学校3年の高野真依さんが東北地区代表、福島ピーチガールズチームの主将として出場し、開会式では選手宣誓も務めました。

大会では、北海道チームにタイブレークの末惜しくも敗れました

が、全力プレーでチームを牽引しました。

● 趣味は？ 健康だった頃は、裁縫や野菜作りで、今は演歌を聞くことです

● 特技は？ 特にありません

● 戦時中の思い出は？ 悲しく辛い思い出しかありません

● 特技は？ 特にありません

● 戰時中の思い出は？ 戦争で兄二人を亡くしましたので、悲しく辛い思い出しかありません

● 特技は？ 若い頃、楽しかった思い出は？ 夫と友人夫婦と一緒にバスツアーや色々な所を旅行したことですか

● 特技は？ 毎日、何をしていますか？ 新聞を読み、テレビを見て、草むしりをしています。週一回のデイサービスが楽しみです

● 町の印象は？ 蓼らしやすい良い町です

● 何か一言どうぞ おいでいただきまして、ありがとうございます

関根キミさん

(里白石)



佐川ナツさん

(大草)



出生祝金贈呈

中西 統也くん

中西龍也・いづみ夫妻（荒町）に誕生した第3子、
統也（とうや）くんです。

（平成29年1月5日生まれ、男の子）

～メッセージ～

元気に生まれてきてくれてありがとう。
お兄ちゃん達と仲良く、めいいっぱい遊んで、大きくなってください。



塙原 大器くん

塙原陽一・良子夫妻（本町1区）に誕生した第3子、
大器（だいき）くんです。

（平成29年3月24日生まれ、男の子）

～メッセージ～

3人で仲良く元気に育ってね。



【乳幼児の健診・教室】 ●対象者には個別通知します。母子健康手帳をご持参ください。

	幼児の歯科健康診査		股関節脱臼検査
日 程	9月13日(水)	10月11日(火)	9月14日(木)
受付時間	午後1:30~1:45	午後1:30~1:45	午後1:30~1:45
場 所	保健センター	保健センター	石川町保健センター
対 象 者	平成23年9月生 平成24年9月生 平成27年6月生		平成23年10月生 平成24年10月生 平成27年7月生
	離乳食教室		1歳6か月児健診
日 程	9月21日(木)	9月21日(木)	9月26日(火)
受付時間	午前9:45~10:00	午前9:15~9:30	午後0:30~0:45
場 所	保健センター	保健センター	保健センター
対 象 者	平成28年12月~ 平成29年1月生		平成28年8月~9月生
		平成28年1月~2月生	

【つどいの広場・育児相談】

日 程：9月19日(火) 10月10日(火)

時 間：午前9時15分~11時15分 場 所：保健センター

○開催時間内に自由に来訪、帰宅が可能です。ご都合のよい時間でご参加ください。

○身長・体重の測定ができます。

【みんなといっしょの広場】（浅川幼稚園との育児支援連携事業）

日 程：10月25日(水)

時 間：午前10時~11時 場 所：浅川幼稚園

○受付時間は午前9時50分~10時です。



【こころの健康相談】

日 程：9月28日(木) (予約制)

○相談を希望される方は、電話で申し込んでください。（☎ 36-4722）

○精神面で悩みを持っている方、心の病気や精神障害で困っている方やその家族、関係者が対象になります。気持ちが落ち込む方、お子さんの行動が気になる方もご相談ください。

○相談には、医療機関の臨床心理士が応じます。

9月は自殺対策強化月間です～あなたもなれる ゲートキーパー～

ゲートキーパーとは、悩んでいる人を必要な支援につなぐ案内役のことです。あなたの身近に、疲れた表情をしていたり、元気をなくしていたりする人はいませんか。いつもとちょっと違うなと感じたとき、まずは声をかけてみましょう。話をすることは、絶望感を減らす第1歩です。できるだけ時間をかけ、ゆっくり話を聞いてみましょう。相談されたら話題をそらさず、否定したり表面的な励ましをしたりせず、相手の気持ちを尊重し、受け入れ共感してみましょう。話を聞くなかで、前向きでなかつたり、生きているのが辛いというような言動があつたりしたときは、医療機関を受診したほうがよいときです。あなた自身がどう判断してよいか迷うときには、専門機関への相談を進めましょう。

悩んでいる人にとって、状況や気持ちを理解してくれる家族、友人、先生、上司といったキーパーソンの協力は、不可欠です。焦らず、優しく寄り添いながら見守りましょう。

～ひとりぼっちで悩まずに～

福島いのちの電話 ☎ 025-536-4343 (年中無休 午前10時~午後10時)



総合健診のお知らせ

下記のとおり、がん検診・特定健診を行います。検診を希望される方（検診意向調査に、検診を受けると記載した方）には、担当地区の保健協力員さんが受診録等を配布します。

なお、特定健診については、10月1日より、石川郡内の医療機関でも受診できます。

日程と対象地区 受付時間：午前7時30分～9時30分

検診日程	会 場	対象地区
9月27日(水)	浅川町保健センター	荒町（字背戸谷地以外）、蓑輪
9月28日(木)	浅川町保健センター	荒町（字背戸谷地）
9月29日(金)	浅川町保健センター	本町1区、畠田
10月 1日(日)	浅川町保健センター	東大畠1・2区、太田輪、小貫
10月 2日(月)	浅川町保健センター	本町2区、大草、袖山
10月 3日(火)	浅川町保健センター	滝輪1・2区、根岸、中里、松野入
10月 4日(水)	山白石多目的研修センター	山白石全区（畠田も可）
10月 5日(木)	里白石北部集会センター	里白石、福貴作、染

10月11日(水)：大腸がん検体、肺がん喀たん検体の回収予備日（検診は実施しません。）

各検診の対象及び検査の内容

※年齢基準日：平成30年3月31日現在

検診名	検査項目	対象者
特定健診	<p>○40～74歳で、健診時国民健康保険に加入されている方 《持参物》 保険証・自己負担金 尿の検体</p> <p>○40～74歳の国民健康保険以外の被扶養者で、『特定健診受診券』をお持ちの方 《持参物》 保険証・受診券 自己負担金・尿の検体 (容器がほしい方は、保健センターに受け取りにきてください。)</p>	<p>【検査項目】 問診、診察、身体計測（身長、体重、BMI） 腹囲測定、血圧測定、血液検査（脂質、肝、血糖）尿検査（蛋白、潜血、糖）、眼底検査 心電図検査、貧血検査、腎機能検査</p> <p>【自己負担金】 国保加入者：1,000円 社会保険加入者：指定の料金+500円 (眼底検査、心電図検査、貧血検査、腎機能検査の費用)</p>
後期高齢者健診	<p>受診日に75歳以上になり 生活習慣病で通院していない方</p>	<p>【検査項目】 問診、診察、身体計測（身長、体重、BMI） 血圧測定、血液検査（脂質、肝、血糖） 尿検査（蛋白、潜血、糖）、眼底検査、 心電図検査、腎機能検査、貧血検査</p> <p>【自己負担金】 無料</p>
県民健康診査	<p>①②③にすべて該当する方 ① 平成29年4月1日時点で福島県に住民登録のある方 ② 職場や学校などで健診を受ける機会のない方 ③ 昭和53年4月1日～平成11年4月1日に生まれた方</p>	<p>【検査項目】 問診、診察、身体計測（身長、体重、BMI） 血圧測定、血液検査（脂質、肝、血糖） 尿検査（蛋白、潜血、糖）</p> <p>【自己負担金】 無料（※原発事故後、福島県が県民の健康管理のため実施するものです。）</p>
肝炎ウイルス検査	<p>・40歳の方 ・41歳以上で肝炎検査を受けたことがない方</p>	<p>【検査項目】 問診、血液検査（B型肝炎、C型肝炎）</p> <p>【自己負担金】 無料</p>

各検診の対象及び検査の内容

※年齢基準日：平成30年3月31日現在

検診名	検査項目	対象者
胃がん検診	40歳以上の方 (町が実施する胃がん内視鏡検診を昨年度受診した方、今年度受診予定の方は、対象になりません。)	【検査項目】 バリウム服用によるレントゲン間接撮影検査・問診 【自己負担金】 500円
大腸がん検診	40歳以上の方	【検査項目】 2日間の便潜血反応検査・問診 【自己負担金】 500円
肺がん検診	40歳以上の方 (65歳以上の方は、結核検診もあわせて実施します。撮影は、1回です。)	【検査項目】 胸部レントゲン間接撮影・問診 【自己負担金】 無料
肺がん喀痰検査	50歳以上の方で ・喫煙指数600以上の方 ・1か月以内に血痰等のあった方	【検査項目】 細胞診（蓄たん3日間）・問診 【自己負担金】 無料
前立腺がん検診	50歳以上の男性で、前立腺の治療を受けていない方	【検査項目】 血液検査（前立腺腫瘍マーカー）・問診 【自己負担金】 500円

～胃がん検診を受診される方へ～

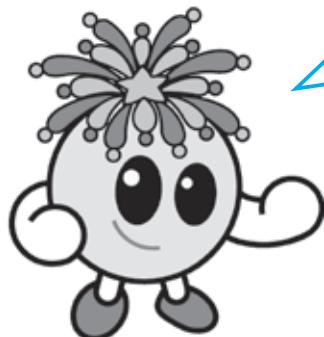
- 前日は、消化のよい食事を夜9時までにすませてください。水分は、寝るまでとつていただいて大丈夫です。
- 当日は、喫煙・飴・ガムなどを含め、何も飲食しないでください。
- 血圧・心臓病などの内服薬は、起床後すぐに、少量の水(100cc以下)で飲んでください。
- バリウムによる胃がん検診を受けられない方
 - ・妊娠中、または妊娠の可能性のある方
 - ・消化管の穿孔・急性出血・閉塞、またはその疑いのある方
 - ・腎臓疾患や心臓疾患などで、水分または運動制限がある方
 - ・検査当日の朝、インスリン注射や血糖降下剤を服用した方
 - ・以前、バリウムや発泡剤を飲んで、体調が悪くなったことがある方
 - ・自立歩行が困難またはその介助が必要な方、体位変換が困難な方
 - ・検査当日、体調不良の方や検査当日の血圧が180/110mmHg以上の方・手術で胃をすべて摘出された方や1か月以内にポリープ（食道・胃・大腸）を切除された方
 - ・人工肛門の方、炎症性腸疾患で治療中の方
- バリウムによる胃がん検診をお勧めできない方（医療機関での受診をお勧めします）
 - ・過去にバリウムを誤えんされたことがある方
 - ・食道や胃、大腸の開腹切除手術をされたことがある方
 - ・脳梗塞の既往歴がある方
 - ・便秘が3日以上続いている方
 - ・大腸憩室炎の疑いのある方
- 検査当日、医師の判断により検査が中止されることもありますので、ご了承ください。

～大腸がん検診を受診される方へ～

- 検体は、1週間前から採便可能です。採便後は冷蔵庫で保管してください。
- バリウムによる胃がん検診を受けた後は、3～4日たたないと大腸がん検診を受けられないので、1週間前から計画的に採便するようにしてください。
- 生理中の方は、検査できません。

～その他の注意事項～

- 5月に実施した検診意向調査票に基づき、受診票を作成します。意向調査票をきちんと記入していなかったり、提出していなかったりする場合、受診票は届きません。ご不明な点がある場合は、保健センターにご連絡ください。
- 検診受診録は、濃い鉛筆で書き、斜線／や数字で記入し、ご持参ください。
- 尿検査を受ける方は、できるだけ早朝尿を採尿して、持参してください。
- 肺がんの喀たん検査の対象になる方には、会場で容器をお渡しします。



特にご注意いただきたいこと

- ★特定健診を受診する際に、保険証を忘れずにご持参ください。
- ★検診毎に一部、自己負担金がありますので、ご準備をお願いいたします。(今回、総合健診の項目をすべて受診する場合、町は、一人当たり、15,000円～18,000円を負担します。ご理解をお願いいたします。)
- ★血圧・心臓病などの内服をしている方は、起床後すぐに、少量の水(100cc以下)で飲んでください。
- ★自分のため、家族のために、必ず検診を受けましょう。

【総合健診についてのご不明な点の問い合わせ先】 保健センター ☎36-4722

今月の一品



かぼちゃの白玉団子

(社会福祉協議会栄養士 會川麻支子さん)



かぼちゃを加えることで歯切れがよくなり、のどに詰まりやすい高齢の方でも召し上がりやすくなります。

かぼちゃのマッシュは、面倒でなければ裏ごしをするときれいに仕上がります。

【材料(5人分)】

白玉粉	80 g
かぼちゃ（正味）	80 g
水	適量
ゆであずき（市販のもの）	適量

【作り方】

- ① かぼちゃのマッシュを作る。耐熱容器に皮をむいて細かく切ったかぼちゃを入れ、ふんわりラップをして3分くらい加熱してつぶす。
- ② ボウルに白玉粉、水を少しづつ加え混ぜ合わせる。①のかぼちゃを加えて耳たぶの固さになるまで混ぜ、20等分ぐらいにして丸める。
- ③ 鍋に水を沸かし、②を茹で、浮いてきたら2分くらいそのままにして水にとる。ざっと冷やしたらざるに上げ水気をきる。
- ④ ゆであずきとともに器に盛る。温かくしても、冷たくしてもおいしいです。

水稻生産農家の皆様へ

平成29年産米の放射性物質全量全袋検査について

平成24年から福島県産米の安全性を確保し、消費者等の信頼を回復することを目的として実施されている全量全袋検査が今年も行われます。

1 今年も全袋検査を実施します 検査の対象は「すべての米」です

- ① 出荷用米はもちろん、自家用米や縁故米などすべての米で放射性物質の「全量全袋検査」を行います。
飼料用米も全量全袋検査の対象です。
- ② 検査も6年目を迎え、自家用米や縁故米で検査を受けないことが懸念されます。過去に検査を受検しなかった自家用米から基準値を超過する放射性物質が検出され報道される事例がありました。
県内外の消費者や事業者の皆様から高い評価を受けている全量全袋検査の信頼が損なわれることがないよう必ず自家用米・縁故米等もすべて検査を受けていただきますよう特段のご理解とご協力をお願い致します。

2 生産者バーコードラベルについて

- ① 29年産米用のバーコードラベルは桃色です。昨年までのバーコードラベルは使えませんので注意してください。(28年紫色、27年オレンジ色、26年緑色、25年ピンク色、24年白色)
- ② 米袋に貼る「生産者バーコードラベル」を9月上旬頃に役場から皆様のご自宅へ送付します。
ラベルが届いたら名前を確認し、ラベルを写真の位置にしっかりと貼り付けてください。
必ず生産者ご自身のラベルを貼ってください。他人のラベルは貼れません。
- ③ 枚数が不足しそうな場合や、9月下旬になってもラベルが届かない場合は、
役場農政商工課（☎36-1183）へご連絡ください。

米袋の指定された位置に、横向きに貼り付けてください。

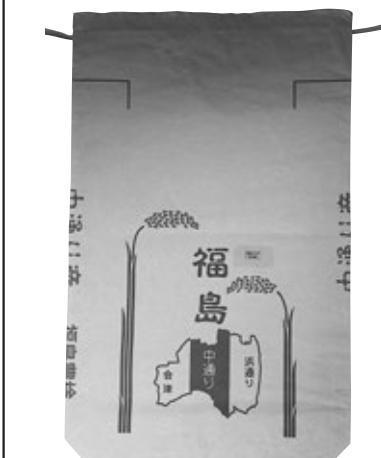
(いずれの米袋も貼り付け位置が明示されております。)



JAの米袋



商系業者の米袋



商系業者の米袋



3 検査場所について

- ① 夢みなみ農業協同組合 簾輪倉庫（浅川字大明塚地内）
- ② 有限会社オヤケ倉庫（里白石字荒屋郷地内）

4 検査期間について

町内2箇所での検査期間は平成29年9月13日（水）から11月30日（木）までです。

5 検査立会料について

検査を受けていただく労力に対し、**1袋（30kg）200円の検査立会料が支払われます。**
※検査立会料は、検査業務委託者【夢みなみ農協浅川支店・有オヤケ】より直接支払われますので、
支払い方法等の詳細については検査予約の際にご確認ください。

6 検査の流れ

- ① **検査は予約制です。**あらかじめ検査場へ電話し、検査希望日・住所・氏名・電話番号・検査予定数量を伝え、日時や持参物等の指示を受けてください。

JA簾輪倉庫 ☎36-3675

(有)オヤケ倉庫 ☎36-2288

- ② 指定された日時に米袋を検査場へ搬入し、係員の指示に従い検査申込書の記入等をしてください。
- ③ 検査結果が一定の数値以下であれば、検査済みラベルが貼られ検査終了となりますので、米袋をお持ち帰りください。
- ④ 検査結果が25ベクレル/kg以上の場合、県の委託機関で追加検査を受けることになります。
追加検査には2週間ほど要しますがご協力をお願いいたします。
- ⑤ 一定の数値を超えた場合、県の機関で詳細検査を受けることになります。
詳細検査で100ベクレル/kgを超えた場合、旧市町村単位で出荷が制限されます。

7 全袋検査を受け、検査済みラベルが貼られた米袋はすぐに出荷・販売・譲渡ができます

検査が終了すると放射性物質検査済QRラベルが米袋に添付されます⇒



8 自家用米や縁故米を検査場へ運搬できない方は次の業者にご相談ください

- 夢みなみ農業協同組合浅川営農センター ☎36-3156
- 有限会社オヤケ ☎36-2285
- 白坂多三郎商店 ☎36-2008

9 お願い事項

- ① 自家用米・縁故米・くず米用等にもできるだけ新しい米袋を使ってください。
昨年の米袋を再利用する場合は、必ず昨年のバーコードラベルの上に今年のバーコードラベルを貼り付けるようにしていただき、検査機が誤って昨年のバーコードラベルを読み込まないようにしてください。
- ② すべての米袋に生産者の名前を書いてください。

10 お問い合わせ先

- 浅川町地域の恵み安全対策協議会事務局（浅川町役場農政商工課） ☎36-1183
- 夢みなみ農業協同組合浅川営農センター ☎36-3156
- 有限会社オヤケ ☎36-2285



(前列:農業委員　後列:農地利用最適化推進員)

浅川町農業委員会が 新体制へ移行

農業委員会法の改正に伴い、公選制に変わり議会の同意を得て町長が任命する体制となつて最初の農業委員への任命書交付式が7月20日(木)に行われました。

同日、第1回農業委員会総会が開催され、会長に生田目源一委員（山白石）、会長職務代理者に大河内二委員（太田輪）が互選されました。

また、今回から新たに設けられた農地利用最適化推進委員（9地区11名）への委嘱決定もされました。

農業委員会では、これまで同様、農地法等に基づく許認可関係の審議決定を行うほか、今回の法改正において、最も重要な事務として必須業務に位置付けられた「農地等の利用の最適化（担い手への集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進）の推進」を農業委員と農地利用最適化推進委員が連携して行うこととなります。

任期は、両委員ともに平成29年7月20日から平成32年7月19日までの3年間です。

農業委員及び農地利用最適化推進員は次のとおりです。（敬称略）



浅川町農業委員会は、町長が議会の同意を得て任命する農業委員10名と農業委員会が委嘱する農地利用最適化推進委員11名（9地区）の計21名で構成されます。

農地のことでお悩みの方は、各地区的農業委員・農地利用最適化推進委員、または農業委員会事務局までご相談ください。

【問い合わせ】

農業委員会事務局 ☎36-2323

役職	氏名	委員区分	担当地区
会長	生田目源一	農業委員	山白石
会長職務代理者	酒井秀忠	農業委員	小貫・太田輪
会田陽子	鈴木政吉	農業委員	浅川・滝輪
佐川嘉治	農業委員	農業委員	中里・根岸・松野入
小針賢一	農業委員	里白石・福貴作	里白石・福貴作
佐川健二	農業委員	蓑輪・袖山	蓑輪・袖山
角田一志	農業委員	東大畑・畑田	東大畑・畑田
八旗正紀	農業委員	染	染
佐川隆晴	推進委員	浅川・滝輪	浅川・滝輪
石塚	推進委員		
佐谷圓谷	小宅正一	里白石・福貴作	里白石・福貴作
佐藤広行	我妻秀雄	里白石・福貴作	里白石・福貴作
川音光平	小室勝弘	東大畑・畑田	東大畑・畑田
八木沼進	佐川光一	中里・根岸・松野入	中里・根岸・松野入
推進委員	江田利光	蓑輪・袖山	蓑輪・袖山
推進委員	関根榮治		
推進委員	推進委員		
山白石	染		
山白石	小貫・太田輪		

マイナンバーについて

◆どうしてマイナンバーは必要なの？

マイナンバー制度には、「国民の利便性の向上」、「行政の効率化」、「公平・公正な社会の実現」という目的があります。

○国民の利便性の向上～面倒な行政手続がカンタンに！

添付書類の削減などができるようになります。

○行政の効率化～手続をムダなく正確に！～

手続業務に係る時間や労力が大幅に削減されます。

○公平・公正な社会の実現～給付金などの不正受給の防止～

所得や行政サービスの受給状況を把握しやすくなります。

本当に困っている方に、きめ細やかな支援を行うことができます。

◆マイナンバーカードはどうしたらもらえるの？

郵便・パソコン・スマホなどから無料で申請できます。マイナンバーカード交付のお知らせが届いたら、お早目のお受け取りをお願いします。

○郵送による申請

①個人番号カード交付申請書（通知カードとともににお送りしています。※）に署名または記名・押印し、顔写真を貼り付けます。

②交付申請書の内容に間違いがないか確認し、送付用封筒に入れて、郵便ポストに投函します。

○パソコンによる申請

①デジタルカメラで顔写真を撮影し、パソコンに保存します。

②交付申請用のWEBサイト（「マイナンバーカード総合サイト」で検索してください。）にアクセスします。画面にしたがって必要事項を入力し、顔写真を添付して送信します。

○スマートフォンによる申請

①スマートフォンのカメラで顔写真を撮影します。

②個人番号カード交付申請書（通知カードとともににお送りしています。※）のQRコードを読み込み、申請用WEBサイトにアクセスします。画面にしたがって必要事項を入力の上、顔写真を添付し送信します。

※通知カードを受け取られた日以降に引越しをされた方が申請される場合には、引越し先の市区町村の窓口でお受け取りになった交付申請書をご利用ください。

【問い合わせ】 総務課 ☎36-4121



消費税の軽減税率制度に関する説明会の開催について

浅川町と須賀川税務署、浅川町商工会では、事業者の方を対象として、消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催します。

多くの事業者の方に関係のある制度ですので、ぜひ説明会にお越しください。

なお、会場の都合上、席に限りがありますことをあらかじめご了承ください。

○開催日時：平成29年10月16日（月）

午後2時～3時30分

○場所：浅川町中央公民館 大ホール

（浅川町大字浅川字背戸谷地143-5）

収容人員 100人

○内容：軽減税率制度について

事業者支援措置について

※当日ご都合が悪い場合には、他市町村開催の説明会に参加することも可能です。説明内容はいずれも同じです。（他市町村開催の説明会の日程については、「広報あさかわ8月号 No.573」の17ページをご覧ください。）



【問い合わせ】 須賀川税務署 ☎0248-75-2194
(自動音声に従い、2を選択してください。)

9月は防災月間

9月は台風や局地的な集中豪雨による河川などの増水、土砂崩れなど災害が発生しやすい季節です。

災害による被害を出来るだけ少なくするために、一人ひとりが自ら取り組む「自助」、地域や身近にいる人同士が助け合って取り組む「共助」、国や地域公共団体などが取り組む「公助」が重要だと言われています。その中でも基本となるのは、一人ひとりが自分の身の安全を守る「自助」です。特に災害が発生した時は、まず自分が無事であることが最も重要です。災害に備え自分の家の安全対策をしておくとともに、家の外においての身の安全の守り方、避難場所への安全なルートなどを知っておくことが必要となってきます。また、身の安全を確保し生き延びていくためには、水や食料などの備えをしておくことも必要です。

防災対策に、「十分」や「絶対大丈夫」というものはありません。自分の周りにどのような災害の危険が及ぶのかを考え、その被害を出来るだけ少なくするために必要な対策を講じることが重要です。

災害時に備え、備蓄品を準備しましょう

災害が発生した時には、電気や水道、電話などのライフラインが止まってしまう可能性があります。ライフラインが止まっても自力で生活できるよう、普段から飲料水や非常食などを備蓄しておくことが大事です。また、自宅が被災した時は、安全な場所に避難しそこで避難生活を送ることになります。避難所生活に必要なもの（非常用持ち出し袋）を準備しておき、いつでもすぐに持ち出せるように備えておきましょう。

備蓄品の例

- 飲料水（1人1日3Lを目安に5日分を用意）
- 食糧（ご飯（アルファ米など）、ビスケット、板チョコ、乾パンなどを、1人5日分）
- 下着、衣類
- トイレットペーパー
- マッチ、ろうそく
- カセットコンロ、カセットガスボンベ（2本ほど）
- ※飲料水とは別に、物を洗ったり、トイレを流したりするための水も必要です。日ごろから水道水を入れたポリタンクを用意する、お風呂の水をいつもはっておくなどの備えをしておきましょう。

非常持ち出し品の例

- 食料品（カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレートなど）
- 貴重品（預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など）
- 救急用品（ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など）
- 飲料水 ○ヘルメット、防災ずきん
- マスク ○懐中電灯 ○軍手 ○衣類
- 下着 ○毛布、タオル ○使い捨てカイロ
- 携帯ラジオ、予備電池 ○避難地図
- ウェットティッシュ、洗面用具
- ※乳児のいる家庭はミルクや紙おむつ、ほ乳瓶なども用意しておきましょう。

※政府公報オンラインより引用

災害時でも「Asakawa Town WiFi」が無料で使用できます

大規模災害発生時には、携帯電話等の接続制限がされる場合があります。町内8箇所で利用できる「Asakawa Town WiFi」は、災害時でも安否確認や情報収集が行えるよう「災害時のインターネット開放」として、無料で1回30分まで使用できます。(再接続での複数回の利用も可能)

ただし、利用は東日本電信電話(株)の判断によりますので、使用の際はご注意ください。

詳しくは、広報あさかわ(2015年11月号19ページ)もしくは浅川町ホームページをご覧ください。

[問い合わせ] 総務課 36-4121

危険!! 増水した川には絶対に近づかないでください!!

普段は水深が浅く流れが緩やかな川でも、台風や局地的集中豪雨などで大雨が降ると急に増水しても危険です。また、万が一川が氾濫すれば、周囲が浸水し、道路や橋が通れなくなります。大雨が降って川の増水が予想されるときは、絶対に川へは近づかず、早めに避難するようにしましょう。



大雨により増水し、水位が上がっている社川

9月9日は「救急の日」

応急手当と救命処置

私たちは、いつ、どこで、突然のけがや病気におそわれるかわかりません。ついさっきまで元気についていたのに、突然、心臓や呼吸がとまってしまったら……人の命を救うために、そばに居合わせた人ができる応急手当のことを「救命処置」といいます。

救命の連鎖と住民の役割

傷病者の命を救い、社会復帰に導くために必要となる一連の行いを「救命の連鎖」といいます。「救命の連鎖」は、[心停止の予防]—[心停止の早期認識と通報]—[一次救命処置]—[二次救命処置と心拍再開後の集中治療]の四つの輪で成り立っており、この四つの輪が途切れることなく素早くつながることで救命効果が高まります。



皆さんも、いざという時のために「救急講習会」を受講してみませんか？ ＜定期救急講習会の開催案内＞

須賀川地方広域消防組合では、須賀川消防署管内（須賀川市、鏡石町、天栄村）、石川消防署管内（石川町、浅川町、平田村、古殿町、玉川村）の各市町村で定期救命講習会を開催しています。

浅川分署では、浅川町共同福祉施設で平成29年11月12日（日）・30日（木）に開催しますので、ぜひご参加ください。

○受講対象者 須賀川地方広域消防組合管内に在住または通勤、通学する小学生（高学年）以上の方

○開催日 須賀川消防署管内：毎月第1日曜日、第3木曜日の午前9時～
石川消防署管内：毎月第2日曜日、第4木曜日の午前9時～

○講習内容 普通救命講習Ⅰ～Ⅲ、上級講習会（講習時間3時間～8時間）

○受講料 無料

○その他 受講希望者は、開催日の1か月前までに電話により申し込んでください。

須賀川地方広域消防組合管内のどの会場でも受講可能です。

なお、ご不明な点は組合ホームページまたは浅川分署までお問い合わせください。

【組合ホームページ】 <http://www.sukagawa119.jp/>

【石川消防署浅川分署】 ☎36-2009

救急車の適正利用をお願いします

緊急性がない人、自分や家族の車で病院に行ける人の利用や、「早く診察してほしいから」「病院に入院予定だから」等の理由での利用は、適正利用とはいえません。

緊急に処置が必要とされる人のための救急車です。救急車の適正利用にご協力ください。

相談システムをご利用ください

小さなお子さんをお持ちの保護者の方が、休日・夜間の急な子どもの病気にどう対応したらよいのか、病院の診察を受けた方がよいのかなど、判断に迷った時に小児科医師・看護師への電話による相談ができるシステムがあります。万が一の際はご利用ください。

☎ #8000（午後7時から翌朝8時まで）

【問い合わせ】 石川消防署 浅川分署 ☎36-2009



9月の主な行事予定

町防災行政無線の定時放送を併せてお聞きください

可燃ゴミ 全地区収集 月・木曜日の週2回

資源ゴミ A地区 蓼町、本町一区：二区、東大畠一区：二区

不燃ゴミ B地区 → 上記以外の区域

町の動き

人口 6,576人 (0)
 男 3,315人 (1)
 女 3,261人 (-1)
 世帯 2,168世帯 (1)
 (8月1日現在)

7月の

火災件数	1件
救急出動件数	27件
人身事故件数	1件
刑法犯件数	0件

今月の納期 9月29日(金)

国民健康保険税 3期
介護保険料 3期
後期高齢保険料 2期

【忘れずに納付してください。】



笑顔で絆ごう 町民リレー

町民の方から町民の方へ友だちの輪を
ひろげていくコーナーです



八木沼友江さん(小貫)

- ▶年齢は? 38歳
- ▶出身は? 古殿町
- ▶家族構成は?
夫、長男、長女、祖父、祖母
- ▶趣味は? 特になし
- ▶今欲しいものは?
そろそろ替え時なので車
- ▶楽しかった思い出は?
車での旅(能登→伊勢→横浜→東京)
- ▶どんなスポーツが好きですか?
バスケ
- ▶ブチ将来の夢は?
家族でUSJ
- ▶町の印象は?
静か
- ▶何か一言どうぞ
なるみさん、次よろしくお願いします。

次回は
鈴木なるみさん
(荒町)
の予定です



石塚裕一さん(荒町区)

- ▶年齢は? 36歳
- ▶出身は? 浅川町
- ▶家族構成は?
父、母、弟、祖母
- ▶趣味は? 釣り
- ▶今欲しいものは?
最新のロッド、リール
- ▶楽しかった思い出は?
ブラックバス釣りに琵琶湖に行ったこと
- ▶どんなスポーツが好きですか?
野球、サッカー
- ▶ブチ将来の夢は?
もう一度琵琶湖に行きたい
- ▶町の印象は?
花火
- ▶何か一言どうぞ
啓太君、よろしくね~!!

次回は
水野啓太さん
(荒町)
の予定です

